

## 平成29年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	沿岸海洋生態系の環境と生物多様性・基礎コース		
実習内容	<p>亜熱帯と温帯双方の環境的特長を有する天草近海にはきわめて豊富な海洋生物相が存在し、特に有明海の入りに位置する天草下島では外洋環境と内湾環境に適応した双方の生物群を観察することができる。</p> <p>本実習は、天草下島の様々な沿岸環境において生物を採集・観察し、海洋生物の多様性に関する理解を深めることを目的とする。春期は、昼間の干満差が一年で最も大きく、また多くの海藻類が繁茂するなど、多様な生物群集を観察する良い条件が整っている。夏期に当実験所で実施している「生態学コース」とはひと味違った沿岸環境と生物群集の多様性に関する基礎的な内容となっている。</p> <p>(1) 潮間帯での採集（岩礁、転石、砂質干潟）                  (2) 船舶による採集（プランクトン、ドレッジ）                  (3) イルカの行動観察</p>		
実習内容キーワード	沿岸生態系、生物多様性、潮間帯、プランクトン、ドレッジ、磯採集		
担当教員氏名・所属・役職名	渡慶次陸範・九州大学大学院理学研究院・教授 NiNi Win・九州大学大学院理学研究院・助教 新垣誠司・九州大学大学院理学研究院・助教（下記メール連絡先）		
協力教員氏名・所属・役職名			
対象学生・学年	学部生 (院生も可)	開講期間	2018年3月14日（水）～ 3月21日（水）
開講大学・施設名	九州大学・理学部附属天草臨海実験所		
施設の住所	〒863-2507 熊本県天草郡苓北町富岡 2231 番地		
電話	0969-35-0003	F a x	0969-35-2413
e-mail	arakaki@ambl-ku.jp	Web Site	<a href="http://ambl-ku.jp/">http://ambl-ku.jp/</a>
交通案内	熊本市内<バス・120-140分>本渡市<バス・60分>富岡一丁目<徒歩5分> 長崎市内<バス・30分>茂木港<高速艇・40分>富岡港<徒歩7分> など 詳細はHP参照、またはメールで問い合わせ下さい。		
費用	15,000円（7泊8日分の宿泊費・食費等）		
授業科目名	臨海実験 I		
単位数	2単位	定員数	7名
授業料の徴収について	徴収しない		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	受付順 2018年1月31日（水）申込〆切		
選抜結果連絡法	所属大学事務へ通知すると共に、申込学生にはメールで連絡		